

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

7 月号

No.195 (R5.7.14)



目 次

今月のトピックス

本会会長に瓜生賢氏	1 ページ
令和 5 年度 一般社団法人広島市歯科医師会理事会組織図	1 ページ
会長コラム『笑門來福』	2 ページ
令和 5 年度一般社団法人広島市歯科医師会役員等人事構成決まる	4 ページ

行事報告

第 74 回指定都市学校保健協議会 オンライン参加	5 ページ
第 2 回支部長・副支部長会議	5 ページ
第 116 回定時総会	6 ページ
令和 5 年度 全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会	6 ページ
令和 5 年度 第 2 回 四者協議会	9 ページ

支部だより

中区支部	10 ページ
西区支部	11 ページ

各部からの報告

～ハハ姉妹の学校ニュース《3 時間目》「むし歯の進行度について」～ (地域歯科保健部)	12 ページ
今月の知っておきたいこと(広報部)	13 ページ
YouTube(広報部)	16 ページ
FM ちゅーピー(広報部)	16 ページ
6 月定例理事会報告	17 ページ
LINE 公式アカウント 友達募集	18 ページ

今月のトピックス

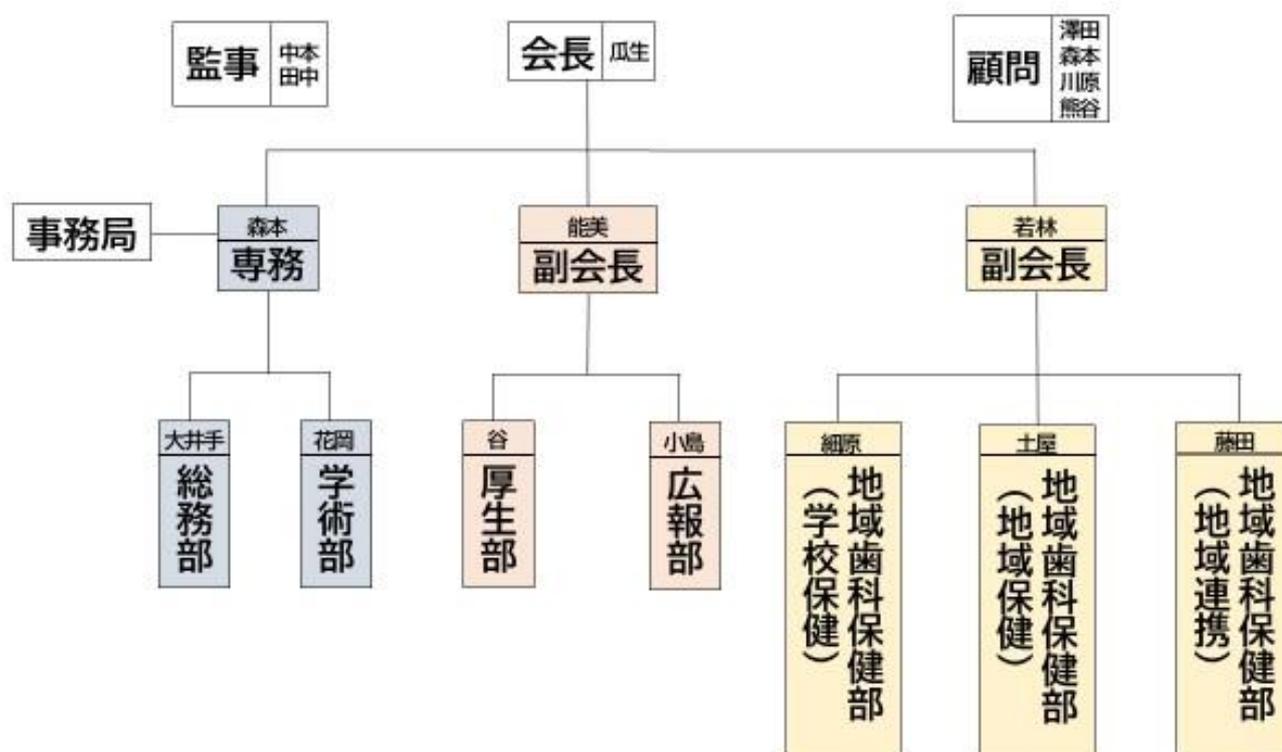
本会会長に瓜生賢氏

令和5年6月24日(土)開催の第116回定時総会において本会会長に瓜生賢氏(56歳)を選定した。瓜生氏は広島市出身、平成5年広島大学歯学部卒業後、平成13年9月に、中区昭和町で開業していたご尊父 瓜生弘先生の歯科医院を継承。平成19年より本会理事、令和元年より副会長を歴任。任期は令和5年6月24日から令和7年6月開催の定時総会終了後までの2年間である。専門は保存修復学。



令和5年度 一般社団法人広島市歯科医師会理事会組織図

【一般社団法人広島市歯科医師会理事会組織図】



6月24日の第116回定時総会において、本会の第26代会長を拝命いたしました瓜生でございます。会員の先生方、そして市民のみなさんのお役に立てるよう、任期を全うする所存ですのでよろしくお願いいたします。

熊谷前会長がお始めになったこの「会長コラム」ですが、私も引き継ぐことといたしました。私も熊谷前会長と同じ安田小学校の出身で、その校訓である「柔しく剛く」の薫陶を受けて育ってきましたので、そのまま受け継ごうかとも思ったのですが、なにか新執行部にふさわしいタイトルはないものかと考えた時、綺麗な歯で思いっきり自信を持った笑顔で福を呼べるようにするのも歯科医の役割だなということで、コラムというよりエッセイ的な感じで書いていきたいという想いも込めて、タイトルを「笑門來福」とさせていただきます、会務に係ることはもちろん、四方山諸々発信して行きたいと思えます。

私は平成13年に入会させて頂き、平成19年に森本執行部の情報管理部理事を拝命した後、土江執行部、川原執

行部では保険・医療対策部の理事として、保険請求や個別指導対応、またカーブ観戦やクリスマス会などの福利厚生事業担当として、会務に携わってまいりました。そして熊谷執行部では副会長として三役の仕事を勉強させて頂くとともに、会務執行全体に目を配り、コロナ禍という緊急事態においても、常に適切な判断をし、指示を出し続けられる熊谷会長に、会長としての在り方を学んでまいりました。

私は理事・副会長として本会会務執行に携わった16年間、歴代会長・役員はじめ、会員の先生方はみな、広島市歯科医師会に対して強い想いを持っておられるのだなということを常に感じてまいりました。その想いゆえ、叱咤激励頂いたことも、時にはご批判頂いたこともございましたが、そういったご意見に利己的なものなど一切無く、いつも本会が少しでも良い方向に向かってほしいという想いが込められていると感じていました。そうした先輩方の、医療人として、そして広島市歯

会長コラム (第1回)

笑門來福

瓜生 賢

科医師会会員としての誇りと、高い倫理観を、これからの若い世代に継承し、さらなる発展をさせていくことが、会長としての務めだと考えております。

この1期2年の間に、会員数の減少に係る種々の問題など、早急に着手しなくてはならない問題に取り組みつつ、会員相互の親睦や、本会が市民の健康を守ることのできる強い組織であり続けるための長期的視点も忘れず会務執行してまいりたいと思えます。

最後に、私は今回会長予備選挙で無投票当選者となり、立候補趣意書を先生方にお目にかかる機会がございませんでしたので、ここに掲載し、初回コラムの筆を置かせていただきます。

立 候 補 趣 意 書

瓜 生 賢

私は平成13年に入会した直後に当時のIT関係特別委員会委員長を拝命して以降、理事、副会長として会務に携わる機会を頂戴してまいりました。当初は今で言う会務の「DX化」を担当し会務のデジタル化推進等に務め、平成23年に保険・医療対策部理事として社会保険関係並びに本会厚生事業等の担当となりました。同時に広島県歯科医師会保険部の常任委員も兼任することとなり、算定方法のご相談や個別指導のお手伝いなど、会員の先生がたが安心して診療・請求を行っていただける環境作りに尽力してきたつもりでございます。また、令和元年からは副会長として広く会務全般について関わり、個々の問題も全体を俯瞰しつつ解決にむけて取り組むという姿勢を学ばせていただきました。

広島市歯科医師会は平成30年に創立100周年を迎えました。その時の記念誌のタイトルが「継承と飛躍」であったことは先生がたもご記憶であろうと思います。当時の川原執行部、そして現在の熊谷執行部においてもその理念は会務の柱として共有され継承されています。しかし、令和元年末に中国に端を発した新型コロナウイルス感染症によって世界は滞留し、本会もまた残念ながら例外ではなく、未だ「飛躍」には至っていないのではないかと考えます。新型コロナウイルス感染症の拡大による歯科界への影響は甚大なものでありましたが、我々は執行部一丸となり、熊谷会長の指揮のもとなんとか会員の先生がたと診療所を守りたいという一心で、当初の事業計画を大きく変更して目の前の問題に対応してまいりました。そのことは多くの先生がた、そして行政や市民からも一定の評価を頂いたものと執行部一同自負しているところです。

現在も新型コロナウイルス感染症は大きな問題であることに変わりはありませんが、いわゆる第一波のころとは異なり、この疾患との付き合い方も見えてきた今こそ、我々は「飛躍」に向け踏み切る準備をしなくてはならないと考え、「継承と飛躍」の実現のため私は一般社団法人広島市歯科医師会会長予備選挙に立候補することを決意しました。「飛躍」にはこれまで素晴らしい先輩方が積み重ねてこられた叡智に加え、若い力の活用こそが飛躍への道を拓くために必要不可欠だと確信しております。

もとより浅学非才の身ではございますが、16年間広島市歯科医師会執行部の一員として勉強させていただいた経験を活かし、会員の先生がた、そして広島市民の健康のために粉骨砕身努力したいと存じますので、何卒ご支援いただきますようお願い申し上げます。

令和5年度 一般社団法人広島市歯科医師会役員等人事構成決まる

役員

会長	瓜生 賢		
副会長	能美 和基		
	若林 大輔		
専務理事	森本 慎樹		
理事(総務部)	大井手和久	監事	中本 雅志
理事(学術部)	花岡 宏一	監事	田中 信吾
理事(厚生部)	谷 巖 範	外部監事	篠原 敦子
理事(地域歯科保健部学校保健)	細原 賢一	顧問	澤田 建彦
理事(地域歯科保健部地域保健)	土屋 崇文	顧問	森本 克廣
理事(地域歯科保健部地域連携)	藤田 友昭	顧問	川原 正照
理事(広報部)	小島 將督	顧問	熊谷 宏
		顧問弁護士	加藤 寛

広島県歯科医師会代議員 及び 予備代議員 一覧

代 議 員		
役 員	能美 和基 森本 慎樹	若林 大輔 谷 巖 範
中区支部	波田 佳範 植木 貴宏 三宅 正純 三次みさと	平田 誠 中田 正樹 山本 亮
東区支部	宮村 健一	尾崎 昌康
南区支部	竹田 茂 近藤 令依	平井 由美 上田 裕次
西区支部	平尾 慶太 山崎 徹	松原 博久 山崎 香
予備代議員		
役 員	花岡 宏一 細原 賢一	藤田 友昭 土屋 崇文
中区支部	前田 羊一 福傳 龍司 林 研一 尾山奈々子	有田 一喜 西中 寿夫 花木 清隆
東区支部	岩井 敏之	新谷奈穂子
南区支部	河原 利哉 内田 雄士	小笠原 健 山本眞理子
西区支部	田中 信吾 引地 渉	佐久間光俊 小林 裕子

支部長・副支部長

	支部長	副支部長
中区支部	波田 佳範	平田 誠
東区支部	岩井 敏之	尾崎 昌康
南区支部	竹田 茂	平井 由美
西区支部	平尾 慶太	松原 博久

行事報告

第74回指定都市学校保健協議会(オンライン参加)

日時：6月11日(日)午前9時

場所：「福岡国際会議場」

標記の会が「たくましくしなやかに生きる子どもたちを育む学校保健の推進」を主題としてオンライン開催された。開会式の後に全体協議会が行われ、次回の開催都市が札幌市に決定したことが発表された。続く記念講演において、「たくましく生きる力」という演題で三井住友海上所属東京パラリンピック金メダリストである道下美里氏が講演を行った。逆境の中でマラソン世界記録を樹立するなど様々な輝かしい実績を残した同氏の「あきらめずに挑戦を続けることが大事である」という言葉は心に響くものであった。

午後は4分科会に分かれて、それぞれ以下の課題別協議会について協議を行った。

第1分科会 健康教育「主体的に心身の健康の保持増進に取り組む力を育む健康教育」

第2分科会 保健管理「心身ともに健康で安全な生活を送るための適切な保健管理」

第3分科会 心の健康「子どもの心の健康づくりと支援体制のあり方」

第4分科会 地域保健「学校・家庭・地域の連携協働による学校保健活動」

いくつか視聴した中で、第4分科会の「コロナ禍における川崎市立学校の学校健診アンケート結果の一考察」において、学校健診時における様々な感染対策を伺うことが出来た。しかしながら、アンケート結果を通じて各学校における対応にもバラつきがあったことから、感染対策の難しさを痛感した。また、今後は国や自治体の方針も変化することが考えられることから、柔軟に対応していく姿勢が重要になるとも感じた。

なお、本会からは石田一輝理事(学校保健担当)がオンラインで参加した。

第2回 支部長・副支部長会議

日時：6月21日(水)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

標記の会が開催された。執行部から熊谷宏会長、瓜生賢副会長、能美和基専務理事が出席した。始めに熊谷宏会長より「私の任期も残り3日となりました。今日は現支部長先生、次期支部長先生、現副支部長先生、次期副支部長先生との支部長・副支部長会議です。しっかり引き継ぎをしていただき、円滑な支部運営をしていただきたいと思います。本日も慎重審議のほどよろしくお願いいたします」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報告

中区支部

- 4月19日 第1回支部長・副支部長会
- 4月25日 新入会面談前野大輔先生
- 5月12日 中区支部役員会
- 5月16日 新入会支部説明会
- 5月27日 広島県歯科医師協同組合総代会
- 6月10日 (県歯)第153回定時代議員会
- 6月13日 新入会希望面談川合晶子先生
- 6月16日 国泰寺圏域多職種連携会議
- 6月17日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタルミーティング

6月19日 吉島圏域多職種連携会議小委員会

6月22日 中区支部総会

東区支部

- 4月6日 東区歯科医師会臨時総会
- 4月19日 第1回支部長・副支部長会
- 5月27日 広島県歯科医師協同組合総代会
- 6月8日 東区支部引継ぎ会
- 6月10日 (県歯)第153回定時代議員会
- 6月17日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタルミーティング

南区支部

- 4月19日 第1回支部長・副支部長会
- 4月24日 南区支部理事会
- 5月27日 広島県歯科医師協同組合総代会
(書面議決)
- 6月10日 (県歯)第153回定時代議員会
- 6月17日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタル
ミーティング

西区支部

- 4月19日 第1回支部長・副支部長会
- 4月24日 西区フレイルチェック活動実行委員会
参画相談
- 5月25日 第3回地域保健対策協議会

常任理事会、理事会合同会

- 5月27日 広島県歯科医師協同組合総代会
- 6月10日 (県歯)第153回定時代議員会
- 6月17日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタル
ミーティング

執行部

- ・あて職について

協 議

①中 区

- ・令和5年度 ソフトボール日程、保険等
- ・サミット期間中の診療について

②執行部

- ・第116回定時総会について
- ・支部運営について

第116回定時総会

日時：6月24日(土)午後3時

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

議長 南区 平井由美氏、副議長 中区 西中寿夫氏

議事録署名者 中区 森田薫氏、東区 田中尊治氏

一般社団法人広島市歯科医師会第116回定時総会が能美和基本会専務理事の開会の辞より始まった。

今回も昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として席の間隔を広くして部屋の換気を行いながらの開催となった。

まず令和4年4月1日以降に物故された会員の皆様(東区支部 上野美治先生、中区支部 佐古紘胤先生、古胡司先生、橋本正毅先生、西区支部 宮迫隆典先生、新谷睦之先生、井口亨先生、南区支部 河村雅司先生、中区支部 熊谷謙二先生、中区支部 前野信夫先生、住田彰弘先生)へ黙祷を捧げた。

はじめに熊谷宏本会会長より「(前略)私が会長に就任してから、2期目4年が経ちました。「優しく剛い広島市歯科医師会を目指して」という会長基本方針のもと、親睦事業等を通じて会員の先生方の一体感を醸成しながら、若い理事の先生方とともに、会員の高齢化に対する対応など、次なる諸課題への取り組みを通じて、令和の時代の広島市歯科医師会の基礎づくりを行いたいとの思いで会長に就任して4年が過ぎたこととなります。

しかし、残念なことに、就任して約半年で起こったコロナ禍により、私の会務執行の多くはコロナへの対応に割られることとなりました。コロナと歩んできたとも言えるこの4年間でしたが、基本的には、広島市歯科医師会をはじめとする歯科医師会組織のあり方を考えつづけてきました。(中略)さて、私は本日をもって会長職を退任させていただくこととしました。私の思いや感謝を申し述べたいところではありますが、私は総会が終了するまで、会長としての責任があります。先生方に先日お届けした、だよりの会長コラムにおいて、思いを述べさせていただいておりますので、ご一読賜れば幸いです。

最後に、総会後の懇親会も感染対策を行いながら実施させて頂く予定としております。無理のない範囲内でご参加いただきますことをお願い申し上げ、開会にあたってのご挨拶といたします」と挨拶があった。

次に山崎健次県歯会長より「足掛け4年に及ぶ新型コロナウイルスとの戦いはようやく収束の兆しが見え、先月8日から感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同等の5類に移行するなどコロナ対策は大きな節目を迎えましたが、我々医療関係者はスタンダードプリコー

ションの遵守の意味合いからも引き続き感染対策をお願いしたいと思っています。

我々医療界に目を向けるとオンライン資格確認システムや電子処方箋等、歯科界のDX推進の波がきています。このような状況の中、来年度は診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬とトリプル改定が予定されています。担当部室においてはこれらの改定に万全な体制で対応できるようお願いしているところです。

日本歯科医師会、日本歯科医師連盟はともに会長が代わりました。日歯、日歯連盟が互いに車の両輪となって歯科医療と口腔保健管理の充実により国民の健康寿命の延伸を図り、また働き手や支え手を増やすことで人口減少問題にも貢献するという歯科界の目標に向かってブレることなく舵を切って行きたいと願っています」との来賓挨拶をいただいた。

続いて古稀会員(長谷川潔氏、佐々木みどり氏、村上和億氏、椿田直也氏、大保順一氏、鶴崎裕則氏、後藤眞也氏、向井泰司氏、浅川敏文氏)へのご健康とますますのご活躍をご祈念し、ご出席の椿田氏には熊谷会長から直接記念品をお渡しし、欠席された方には記念品を郵送した旨報告があった。

また、令和4年度に各種表彰を受けられた会員(石井みどり氏、古胡英明氏、山崎健次氏、大石正臣氏、森本進氏、上川克己氏、小松大造氏、尾崎昌康氏、佐々木みどり氏、伊藤良明氏、前田哲也氏、藤範恭弘氏、瓜生賢氏、中村博氏、久保康治氏、石本勝三氏)の紹介があった。

そして令和4年度新入会員(八谷文貴氏、佐々木宏治氏、橋本茉衣子氏、永井亮氏、浅川隆司氏、高木尚美氏)と本年4月1日以降の新入会員(井口早織氏、河村道彦氏、前野大輔氏、川合晶子氏)の紹介が行われた。

議長に平井由美氏、副議長に西中寿夫氏の選出が行われ、総正会員数428名中、出席者51名、議決権行使者

326名の合計377名の会員の参加を得て開催・成立した。議事録署名者に中区の森田薫氏と東区の田中尊治氏が指名された。

まず、木本極選挙管理委員会委員長より、1月に実施した本会次期会長予備選挙において、瓜生賢氏を無投票当選者と決定したことが報告された。

引き続き、会務報告、各部事業報告、令和5年度事業計画及び収支予算報告を能美専務理事が行った。

その他の報告では、救急蘇生委員会について花岡宏一理事、歯科医療安全相談の現状について森本慎樹理事、広島市歯科医療福祉対策協議会の4事業のうち休日等歯科救急医療事業、妊婦歯科健康診査事業、節目年齢歯科健康診査事業について若林大輔理事、在宅訪問歯科健診・診療事業について藤田友昭理事から報告、その後平成25年度より始まった学校歯科健診歯鏡等の滅菌配送事業について、石田一輝理事から報告があった。

続いて議事に入り下記の議案について、第1号議案、第2号議案は能美専務理事より説明、椿田直也監事による第1号議案の監査報告、第3号議案、第4号議案、第5号議案、第7号議案は熊谷会長より説明、第6号議案は瓜生賢次期会長より説明、第8号議案は森本慎樹理事より説明があり、それぞれ審議ののち全て可決承認された。

協議事項はなかったため全ての会務報告、議事を終了、その後長年にわたり本会役員を務められた熊谷会長に瓜生次期会長より感謝状の手交があった。総会終了の宣言ののち第115回定時総会から第116回定時総会までの議長・副議長をお務め頂いた平井由美議長、西中寿夫副議長に熊谷会長より感謝状が手交された。

最後に瓜生賢新会長の所信表明と閉会の辞で終了した。

総会後の懇親会は新型コロナウイルス感染拡大予防に鑑み感染防止対策を取った上で開催した。

第1号議案 令和4年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認を求める件

第2号議案 令和5年度本会会費賦課額並びにその徴収方法について承認を求める件

第3号議案 役員任期満了に伴い、理事11名の選任について承認を求める件

第4号議案 会長、副会長及び専務理事の選定について承認を求める件

第5号議案 監事3名の選任について承認を求める件

第6号議案 顧問委嘱に関する件

第7号議案 広島県歯科医師会代議員及び予備代議員の選任について承認を求める件

第8号議案 広島市歯科医師会福祉共済規定の一部変更について承認を求める件



(左)挨拶をする熊谷宏会長と(右)定時総会の様子

—— 令和5年度 全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会 ——

日時：7月1日(土)午後7時

場所：「ANA クラウンプラザホテル広島」

ANA クラウンプラザホテル広島にて4年ぶりに「令和5年度全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会」が奥羽大学・昭和大学・北海道医療大学各歯学部同窓会の主催で開催された。本会からは瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事が来賓として招待され出席した。本会3役の他、県歯会3役、県歯会顧問、県歯連盟常任顧問の林正夫氏らも来賓として招待された。本会を代表して瓜生賢会長が来賓挨拶を行い、全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会の発祥と

経緯について説明した。

各大学の融和と懇親を目的に昭和54年から続いている歴史のある会だけに、大変和やかな雰囲気の中、会は進行し、参加者それぞれに親交を温めあった。最後に来年の当番校である東京医科歯科大学歯学部同窓会広島県支部専務理事の熊谷宏氏より挨拶があり閉会となった。この度のご招待に心より感謝申し上げ、また来年からもこの歴史と意義がある会が継続していくことを祈念するものである。



瓜生賢会長の挨拶

令和5年度 第2回 四者協議会

日時：7月4日(火)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

8月3日(木)開催予定の第63回広島市学校保健大会併催の「よい歯の集い」におけるよい歯の学校・児童表彰者選考のため、広島市歯科医師会、広島市教育委員会、広島市立小学校長会、広島市小学校教育研究会健康教育

部会の代表で構成する標記の会を開催し、以下のように決定した。

本会からは、瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事、細原賢一理事が出席した。

1. 児童表彰の部

(1) よい歯の健康大賞

総数 4,543 名 (内広島市歯科医師会としては 1,961 名)

(2) よい歯の賞

総数 3,060 名 (内広島市歯科医師会としては 1,197 名)

2. 学校表彰の部

特別優秀校		
優秀校	<u>中島小学校(津田祐一先生)</u> 伴南小学校	毘沙門台小学校
優良校	<u>江波小学校(山本亮先生)</u> <u>広島特別支援学校(上田裕次先生)</u> 五日市観音小学校 湯来東小学校	<u>牛田小学校(能美和基先生)</u> 亀山南小学校 東野小学校
努力校	<u>基町小学校(上川克己先生)</u> <u>元宇品小学校(岡野聡先生)</u> 大塚小学校 三田小学校 矢野小学校	<u>幟町小学校(香川次郎先生)</u> 古市小学校 亀崎小学校 湯来西小学校

(下線は本会からの表彰校)

支部だより

中区支部

第15回 国泰寺圏域多職種連携会議

日時：6月16日(金)午後7時

場所：TKP ガーデンシティ広島 2階「パール」

標記の会が開催された。

講師に前田和也広島赤十字・原爆病院腎臓内科医師を迎え、「みんなで考えよう 在宅で腎不全とともに暮らすために」の演題で、腎臓の解剖生理学に始まり、腎臓疾患にいたるまで、実に理解しやすい内容で講演があった。それからグループワークへと移行し、在宅で寝たきり状態である透析を要する患者さんにそれぞれの職種の立場で、どのような治療やサービスが行えるのか、またどのような情報共有が必要となってくるか議論が行われた。

今回の、腎疾患における多職種連携は中区全体においても初登場のケースであったため、非常に新鮮に感じられた。

なお、この会議には中区支部より、波田佳範支部長、小松大造氏、辰本将哉氏が出務した。



会議の出務者

令和5年度 広島市歯科医師会 中区支部総会

日時：6月22日(木)午後7時30分

場所：県歯会館 2階「大会議室」

標記の会が開催された。

花木清隆氏による議事進行の下、令和4年度にご逝去された会員への弔意を表し、報告事項へと移行した。1.令和4年度事業報告は波田佳範支部長から、2.令和4年度会計報告は有田一喜氏より行われた。そして3.その他の項目においては、波田支部長より中区支部の会員の動向の説明が行われた。

引き続き協議事項においては、波田支部長より 1.令和5年度事業(案)と、有田氏より 2.令和5年度予算(案)が上程され、慎重審議のうえ可決承認されたのであった。そして、追加事項として波田支部長より 3.その他の項目で、令和5年度の役員人事(案)が上程され、これも可決承認された。

最後は香川次郎氏の閉会の辞をもって、総会を終了した。

なお、令和5年度の中区支部の役員人事は下記の通りで、任期は2年間である。

中区支部役員一覧

支部長	波田佳範	
副支部長	平田誠	
会計	吉岡英将	
幹部役員	有田一喜	尾山奈々子
	小松大造	橋本佳子
	花木清隆	前田羊一
参与	香川次郎	三次みさと
顧問	関野憲三	

中区選出代議員・予備代議員

代議員	予備代議員
波田佳範	前田羊一
平田誠	有田一喜
植木貴宏	福傳龍司
中田正樹	西中寿夫
三宅正純	林研一
山本亮	花木清隆
三次みさと	尾山奈々子



総会の様子

令和5年度 広島市中区地域保健対策協議会

日時：6月23日(金)午後7時

場所：大手町平和ビル 5階「大会議室」

標記の会が開催された。

小西太中区医師会理事の司会進行の下、田邊徹行中区医師会会長の挨拶に始まり、主な議題として、令和4年度事業報告、令和4年度収支決算・監査報告、令和5年度事業計画(案)、予算(案)等が協議された。

新型コロナウイルス感染が、感染症の分類として2類から5類へ引き下げられたことにより、コロナ禍の前に戻ったと思われるほど各種のイベント開催予定が目白押しの状態であった。また、多職種連携において、非常に興味深い内容の講習会等も含まれていた。

なお、本会中区支部は10月1日(日)に開催される、「中区健康よろず相談会」に出務する予定である。

最後に、この会議には、中区支部より波田佳範支部長、前田羊一氏が出務した。



出務した波田佳範中区支部長と前田羊一氏

西区支部

令和5年度 西区支部例会

日時：6月22日(木)午後7時30分

場所：西区己斐本町「木松旅館」

標記の会が開催された。少し蒸し暑い夕刻、参加者を前に佐久間光俊副支部長の司会進行で、まず田中信吾支部長より挨拶があった。その後、支部事項として8件が報告され、岡田浩幸氏の令和4年度会計報告に続いて小跡清隆氏より監査報告が行われ、最後に支部長・副支部長会報告があった。協議事項として西区選出議員との関りについて提案があり、検討することとなった。さらに次期支部長として平尾慶太氏が、副支部長として松原博久氏が紹介され両氏が挨拶を行った。いつものように活発な意見交換があり、有意義な例会となった。最後に佐久間副支部長の閉会の辞で終了した。



例会の様子

各部からの報告

地域歯科保健部

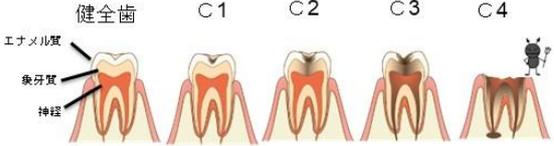
～ハハ姉妹の学校ニュース《3時間目》「むし歯の進行度について」～

ハハ姉妹の学校ニュース

デジタル版《3時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

むし歯の進行度について



健全歯 C1 C2 C3 C4

エナメル質
象牙質
神経

歯科健診で「C（シー）」と言われたことはありませんか？
Cは「Caries(カリエス)」の略でむし歯のことです。
むし歯は進行度によって1から4までに分類されます。

C1 むし歯が表面のエナメル質にとどまり、痛みも感じません。
C2 むし歯が象牙質まで進行し、冷たいものがしみるようになります。
C3 むし歯が神経まで達し、冷たいものや熱いものがしみる他、何もなくてもズキズキ痛むようになります。
C4 むし歯で歯の見える部分が失われ、根っこだけが残っている状態です。

CO（シーオー）とは？
「要観察歯」のことです。
歯の表面が白や茶色のまだら模様になっていたり、溝が黒く着色して初期のむし歯に見えますが、表面が軟らかくなっていたり、穴があいてはいません。



歯医者さんからのメッセージ

COの状態はむし歯の前段階で注意が必要な歯です。家庭での適切な歯みがきや食習慣、歯医者での定期健診やフッ素塗布でむし歯にならないよう経過観察します。むし歯は悪くなるまで放置せず、かかりつけの歯医者で早めに治療し、8020を目指しましょう！



中川誠先生

8020
80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変ください。

※今回は地域歯科保健部中川誠先生他が作成いたしました。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

今月の知っておきたいこと

▼「補綴歯科専門医制度」が正式認定！専門医広告が可能に 日本歯科専門医機構



WHITE CROSS (2023年6月18日)

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/2732>

この記事のポイント

- ・補綴歯科専門医制度が日本歯科専門医機構に正式認定された。
- ・補綴歯科専門医は「日本補綴歯科学会」と「日本顎咬合学会」の共同運用で、新制度での新たなカリキュラムと認定基準が発表された。
- ・「補綴歯科専門医」の広告が可能となることで、国民に認知され、受診先を選択する際の指標となることが期待される。

日本歯科補綴学会は「令和5年度第3回プレス説明会・賛助会員説明会」で、補綴歯科専門医制度が5月24日の理事会において、日本歯科専門医機構に正式認定されたことを発表した。

これにより、今後は「補綴歯科専門医」の専門医広告が可能となる。なお、広告開始時期に関しては、おおよそ1~2ヶ月後と予想されているが、未定であり別途正式に通告されるとのこと。

▼新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボードの資料等



厚生労働省 (2023年6月17日)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00424.html

第122回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード(令和5年6月16日)

第122回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボードが令和5年6月16日に開催されました。

議事次第 [67KB]

議事概要

配布資料

資料1 直近の感染状況の評価等 [120KB]

資料2-1 直近の感染状況等について(事務局提出資料) [3.9MB]

資料2-2 抗体保有割合実態調査結果(事務局提出資料) [518KB]

資料2-3 各地の主要繁華街における滞留人口の状況(事務局提出資料) [10.1MB]

資料3-1 新型コロナウイルス感染症サーベイランス週報(感染研提出資料) [1.1MB]

資料3-2 感染症サーベイランスの考え方一定点把握を中心として(感染研提出資料) [1.3MB]

(参考資料1) 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更について(4/27 感染症部会資料) [2.3MB]

(参考資料2) 新型コロナウイルス感染症に係る新型コロナウイルスインフルエンザ等感染症から5類感染症への移行について(4/27 大臣公表文) [539KB]

▼日本歯科医師会の新執行体制が始動 日歯役員就任記者会見



WHITE CROSS (2023年6月17日)

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/2747>

6月16日、日本歯科医師会会館にて、役員就任記者会見が開催された。会見では新たに会長となった高橋英登会長をはじめとした、27名の役員によるあいさつがあった。

▼2023年06月16日 NEW! 歯科医業経営実態調査の集計と分析(令和4年10月調査)【PDF】



日本歯科医師会 (2023年6月17日)

<https://www.jda.or.jp/member/c0499#d003496>

歯科医業経営実態調査の集計と分析(令和4年10月調査)

▼アプリ「健口(けんこう)チェック」を公開 気軽にお口の状態を確認、健口度に応じたアドバイスも



日本歯科医師会 (2023年6月15日)

https://www.jda.or.jp/jda/release/detail_221.html

日本歯科医師会(以下、日歯)はこのほど、誰もが気軽に口の状態を確認できるアプリ「健口(けんこう)チェック」を公開しました。同アプリは、歯科健診が義務化されていない働く世代などを対象に、小規模事業所などでも歯科口腔保健に関するスクリーニングができるように開発したもので、スマートフォンを活用して、自身の口腔内の問題点に気付くことができるのが特徴です。

使い方は、「10・20代」「30~50代」「60代以上」の中から年代を選択し、5~6問の簡単な質問に答えると、その人のお口の健康度(10段階評価)が分かるだけでなく、健口度に応じた歯科口腔保健アドバイスが得られます。また、お近くの歯科医院を探すことができる「全国の歯医者さん検索」(日歯HP内)、歯科衛生等の情報が掲載されているサイトへのリンクも備えています。

利用者からは「定期的に歯科を受診したい」「口の機能を大切にしたい」「セルフケアをより充実させたい」との声が寄せられています。また、自分の歯や口の状態を把握できたことがメリットとして挙げられています。

アプリについては、「App Store」「Google Play」から無料でダウンロードできるほか、日歯HPからWEB版を利用することができます。是非、ダウンロードして、ご利用ください。

▼歯科医師の比嘉奈津美参議院議員が診療報酬改定の財源確保や医療DXについて国会で言及



WHITE CROSS (2023年6月15日)

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/2738>

この記事のポイント

- ・参議院決算委員会で自由民主党議員の歯科医師である比嘉奈津美氏が言及した。
- ・内閣総理大臣の岸田文雄氏へ令和6年の診療報酬改定における報酬の引き上げを強く要請した。
- ・厚生労働省大臣の加藤勝信氏に医療DXのメリットを改めて質問した。

6月12日、参議院決算委員会が開催され、自由民主党の議員である歯科医師の比嘉奈津美氏が、質問をした。

歯科医療に関わる質問は、以下の4点。

- ① 診療報酬改定の財源確保の必要性
 - ② 歯科衛生士の復職支援事業の今後の見通し
 - ③ 歯科医療提供体制における病院や行政等への歯科医師の配置
 - ④ 医療DXにおける現状への対応
- 当日の内容をダイジェストでお届けする。

▼骨太方針の原案、トリプル改定

「必要な対応を行う」と明記

Web 医療と介護 (2023年6月14日)

<https://info.shaho.co.jp/iryuu/trend/202306/15607>

政府は6月7日の経済財政諮問会議に、「骨太の方針2023」の原案を示した。来年度のトリプル改定については物価高騰・物価上昇や患者負担の抑制などの必要性を踏まえ、「必要な対応を行う」と明記された。原案は、「次期診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬の同時改定においては、物価高騰・賃金上昇、経



ニュースピックアップ

▼子ども用歯磨き剤で急性アレルギー、半年間に3件報告…歯科医院向けに1800万本出荷

yomiDr. 2023年5月26日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230525-0YT1T50271/?catname=news-kaisetsu_news

子ども用の薬用歯磨き剤「チェック・アップコードモA」の使用後に急性アレルギー反応「アナフィラキシー」が起きたとされるケースが、昨年12月から半年間に3件報告されたため、厚生労働省は、都道府県などに対し、医療関係者に注意喚起するよう通知した。

◎発症数は少ないですが、食物や薬などによりアレルギー様症状を起こしたことがあったり、喘息がある場合には注意が必要とのことです。



▼中国再流行で発熱患者倍増 コロナワクチン緊急許可

THE SANKEI NEWS 2023年6月13日

<https://www.sankei.com/article/20230613-TIXE46NDLJJD7NFNUAGQNGLE7E/>

中国疾病予防コントロールセンターは13日までに、5月の新型コロナウイルスの感染状況を発表した。5月初旬からの約2週間で発熱外来の受診者が倍増し、コロナの再流行が浮き彫りになった。

◎中国では昨年12月ごろに感染爆発が起き、今年に入り流行が落ち着きましたが、5月1日に18万3千人だった発熱外来の受診者は5月16日に36万人と約2倍に増加し、



営の状況、支え手が減少する中での人材確保の必要性、患者・利用者負担・保険料負担の抑制の必要性を踏まえ、必要な対応を行う」とし、改定の上げ下げを明確にしない表現にとどめている。

医療提供体制については、「1人当たり医療費の地域差半減に向けて、都道府県が地域の実情に応じて地域差がある医療への対応などの医療費適正化に取り組み、引き続き都道府県の責務の明確化等に関し必要な法制上の措置を含め地域医療構想を推進するとともに、都道府県のガバナンス強化、かかりつけ医機能が発揮される制度の実効性を伴う着実な推進、地域医療連携推進法人制度の有効活用、医療法人等の経営情報に関する全国的なデータベースの構築を図る」とした。

▼日本の水道水中フッ化物濃度の高低が子供のう蝕の多さに関連 東京医科歯科大学

WHITE CROSS (2023年6月14日)

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/2735>

この記事のポイント

- ・日本では、水道水中に天然フッ化物が含まれており、水道法の上限の範囲で地域差がある。
- ・今回の研究で、水道水中の天然フッ化物濃度が0.1ppm高くなるごとに、う蝕治療経験を有する子どもが3%少なくなることが明らかになった。
- ・日本でのう蝕予防のポピュレーションアプローチの1つとして、水道水フッロリデーションの推進が期待される。



その後も1日当たり30万人前後で推移しており、大部分は新型コロナウイルス感染症の患者とのことです。ちなみに5月の新型コロナウイルス感染死者は164人だったそうです。日本も同じ道をたどるのでしょうか。

▼HPV 9価ワクチン登場 4月から定期接種に…従来のものとの違いは？

yomiDr. 2023年6月3日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230522-0YTET50015/?catname=news-kaisetsu_kaisetsu-kikaku_shiritai

子宮頸がんなどの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を予防するワクチンについて、従来のワクチンよりも感染予防効果が高い「9価ワクチン」が、今年4月から定期接種となりました。原因の8~9割を予防できるとされています。

◎接種率はまだ低いとのことです。このワクチンは予防効果が高く、また男性もかかることのある肛門がんや中咽頭がんなども予防できるため、国は男性への定期接種化も検討しているそうです。



▼ALS抑制にパーキンソン病の薬投与、来年にも最終治験…慶大チーム

yomiDr. 2023年6月2日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230601-0YT1T50323/?catname=news-kaisetsu_news

慶大などの研究チームは、全身の筋肉が衰える難病「筋萎縮性側索硬化症(ALS)」の患者に、パーキンソン病の



薬を投与する最終段階の治験を来年にも始めることを明らかにした。

◎実現すれば、世界初の「iPS創薬」となり、世界中の患者が使えるように早期の承認を目指しているとのこと。

▼ヨーグルトの習慣的摂取は中耳炎予防に有効

時事メディカル 2023年5月25日

<https://medical.jiji.com/news/56883>

中耳炎は乳幼児が高頻度に罹患する疾患の1つで、近年の研究により、プロバイオティクスには中耳炎の予防効果があることが知られている。しかし、乳幼児に身近なバイオティクスであるヨーグルトの習慣的な摂取が中耳炎予防にどの程度の効果をもたらすかは不明だ。

◎口腔内細菌が中耳炎の原因といわれていますので、我々歯科医師の仕事も増えそうです。



▼たばこ1本ずつに警告文=カナダ、世界初の規制導入

時事メディカル 2023年6月1日

<https://medical.jiji.com/news/56927>

【ニューヨーク時事】カナダ政府は「世界禁煙デー」の31日、たばこ1本ずつに健康被害リスクの警告文表示を義務付ける措置を世界で初めて導入すると発表した。これまでも商品



パッケージにイラスト付きの警告を表示してきたが、国民の禁煙を加速させるため、規制を強化する。

◎スモーカーには生きづらい世の中になりましたね。我々も喫煙には厳しく接するようにしましょう。

▼コロナ禍の「ゼロゼロ融資」42兆円、「息切れ倒産」頻発…返済不能なら税金で穴埋め

読売新聞オンライン 2023年6月11日

<https://www.yomiuri.co.jp/national/20230611-OYT1T50061/>

コロナ禍で苦しむ中小企業を資金面で支えた実質無利子・無担保の「ゼロゼロ融資」の返済が今夏から本格化する。コロナ禍が収束しつつあるとはいえ、物価高のあおりを受けて業績が戻らない経営者らは不安を募らせる。倒産が急増する恐れがあり、政府や金融機関が支援に乗り出している。

◎ゼロゼロ融資を受けた企業が倒産した場合、返済不能になった融資金の一部は、最終的に国や都道府県が税金で穴埋めされることとなります。そのため、中小企業庁は、元本返済を最長5年間猶予する新たな借り換え保証制度を開始したが、収益力改善に向けた計画書の作成などを条件としており、企業の事業再建と確実な融資回収の両立が求められています。





【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル

ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。

5月3日放送分

「永久歯が生える時期の注意点」

広島市歯科医師会 白神葉子氏

<https://youtu.be/xeD0rdT8xtg>



5月17日放送分

「口臭の原因と対策」

広島市歯科医師会 大井手和久氏

<https://youtu.be/yUuZQDImXs4>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

7月5日放送分

「乳幼児期の歯と口の健康」

広島市歯科医師会 林内優樹氏

「8020 運動」という言葉をご存じでしょうか。日本歯科医師会が推奨している「80 歳になっても自分の歯を 20 本以上残そう」という運動です。この目標を達成するためには、乳歯が生え始めた時からの口腔(こうくう)ケアがとても大切になってきます。大人になっても自分の歯でしっかり食べるために、乳幼児期から始める口腔ケアについて、歯科医師の林内優樹さんが話します。

7月19日放送分

「歯がしみる原因」

広島市歯科医師会 松岡祐一氏

暑い季節になってくると冷たい飲み物や食べ物を口にする事が多くなってきます。冷たいものを口に入れたときに歯がしみることはないでしょうか。実は虫歯や歯周病といった病気のものから歯ぎしりや歯の磨き方などの生活習慣によるものまで、歯がしみる原因は多くあります。歯がしみる原因について、歯科医師の松岡祐一さんが話します。

**新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組みについては
5 類に移行したため掲載終了いたしました。**

6月定例理事会報告

「部外報告」

5月25日 国保組合理事会
 " 社保国保審査連絡協議会
 " 令和5年度広島市学校保健会専門委員会
 (歯科保健対策委員会)
 5月27日 歯科医師協同組合総代会
 5月31日 広島市連合地区地域保健対策協議会
 令和5年度第1回理事会
 6月2日 社会保険診療報酬支払基金再審査
 6月4日 【Web】第63回原子爆弾後障害研究会
 (広島原爆障害対策協議会)
 6月8日 (県歯)会員サポート室会議
 " (県歯)理事会
 6月10日 (県歯)第153回定時代議員会
 " (県歯)理事会
 6月11日 【Web】第74回指定都市学校保健協議会
 " (県歯)参与会
 6月13日 広島市立中央図書館挨拶
 6月15-16日 (日歯)第200回定時代議員会
 6月16日 広島県国保連合会歯科再審査部会
 6月17-21日 広島県国保連合会歯科審査部会

(連盟関係)

6月17日 広島県歯科医師連盟理事会
 " 広島県歯科医師連盟評議員会
 " デンタルミーティング
 6月20日 ゆざき知事を囲む県政懇談勉強会

「総務関係」

6月11日 第38回おくちの健康展
 6月19日 三役会
 6月20日 定例理事会

(慶弔関係)

(入会退会関係)

5月26日 中区支部 前野大輔先生入会
 5月31日 入会前面談(野村純平先生)
 6月5日 入会前面談(川合晶子先生)
 " 入会前面談(坂上泰士先生)
 6月13日 入会後面談(前野大輔先生)

(県歯理事会関係)

6月8日 (県歯)理事会

(1) 総務部 (森本理事)

5月25日 令和5年度第1回歯科医療保険連絡協議会
 5月30日 休診レセプト点検
 5月31日 入会前面談(野村純平先生)
 6月1日 (県歯)保険部常任委員会
 6月2日 社会保険診療報酬支払基金再審査
 6月3日 (県歯)新入会員サポート講習会
 6月5日 入会前面談(川合晶子先生)
 " 入会前面談(坂上泰士先生)
 6月11日 第38回おくちの健康展

" 令和5年度第1回参与会
 6月13日 入会後面談(前野大輔先生)
 6月14日 定例委員会
 6月15日 社会保険診療報酬支払基金全員協議会

(2) 学術部 (花岡理事)

6月2日 定例委員会
 6月11日 第38回おくちの健康展

(3) 厚生部 (谷理事)

6月10日 (県歯)第153回定時代議員会
 6月23日 定例委員会

(4) 地域歯科保健部

5月26日 定例委員会
 6月10日 第38回おくちの健康展事前準備
 6月11日 第38回おくちの健康展
 6月17日 第38回おくちの健康展反省会前小委員会

<地域保健> (若林理事)

5月27日 (県歯)全国がん医科歯科連携DVD講習会
 5月31日 中国新聞取材対応
 6月1日 広島市障害者施策推進協議会

<地域連携> (藤田理事)

5月25日 令和5年度西区地域保健対策協議会
 第3回常任理事会・理事会合同会
 5月31日 YKBグループ楽々園 グループホーム開設面談
 6月1日 令和5年度第1回広島市在宅医療・介護連携推進委員会
 " 令和5年度広島市在宅医療・介護連携推進委員会
 第1回「在宅医療及び在宅医療介護連携の推進方策の検討」専門委員会
 6月12日 令和5年度第1回広島市西区在宅医療・介護連携推進委員会

<学校保健> (石田理事)

5月25日 令和5年度広島市学校保健会専門委員会(歯科保健対策委員会)
 5月16日 【Web】第74回指定都市学校保健協議会

(5) 広報部 (水内理事)

6月2日 校正委員会(だより6月号)
 6月11日 第38回おくちの健康展
 6月15日 FMちゅーピー収録
 6月16日 【Web】情報調査委員会

FMちゅーピー (放送日)

7月5日 「乳幼児期の歯と口の健康について」
 広島市歯科医師会 林内優樹氏
 7月19日 「歯がしみる原因」
 広島市歯科医師会 松岡祐一氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
一般サイト 訪問者 2,476 (累計 126,256)
ページビュー 11,617 (累計 1,501,668)
会員サイト 訪問者 172 (累計 29,751)
ページビュー 1,100 (累計 284,029)
広報部 … Talking Heads<最新情報>
掲載件数 103 件(5/21~6/20)
LINE 公式アカウント 登録者数
6月16日 128名

(7) 特別委員会

6月20日 コロナ感染対策特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 各部事業計画について

(10) 歯科医療安全相談

「協議事項」

- (1) 入会について (3名)
中区支部の川合晶子氏の入会について承認、中区支部1名、南区支部1名継続審議中
- (2) 会費について (1名)
終身会員資格取得による会費額変更について1名承認。
- (3) 第116回定時総会について
進行内容確認
- (4) 新役員挨拶状送付先リストについて
確認、協議、修正
- (5) その他
特になし

「その他」

特になし

広島市歯科医師会は会員の皆様に対する情報提供の一助として会員専用のLINE公式アカウント(非公開)を開設しました。



LINE 公式アカウント
友達募集中!



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。

広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。

今までの配信内容

- 4月22日配信 広島県健康福祉局医療介護基盤課から、医療機能情報の全国統一システム移行に伴うG-MISアカウントの登録申請について(周知依頼)
- 5月21日配信 PMDA(医薬品医療機器総合機構)よりお知らせ
薬用歯みがき類「チェック・アップコードモA」の使用後に発現したアナフィラキシーについて
- 5月27日配信 広島東洋カープ観戦の集い～申込再案内～
- 6月15日配信 第116回定時総会の出欠及び議決権行使書提出のお願い

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島將督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局
広報部担当理事 小島將督

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : **Futaba**

本会PASS : **2622662**

協議会PASS : **welfare**

投稿記事締め切りは**毎月 25 日**です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里 3 丁目 2 番 4 号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

